

佳作

ジャンボおにぎりの不思議な力

私は、お父さんの作ってくれたお弁当が大好きだ。ふだんは料理なんかぜんぜんしないけれど、家族で公園や動物園に出かけるとき、うちではお父さんがはりきってお弁当を作ってくれる。

お父さんのお弁当は、なんといつてもおにぎりが主役。お父さんのごっこつした大きな手で作ったおにぎりは、私の顔と同じくらいの大きさがある。それが、大きなお弁当箱の真ん中にどーんといすわっている。おかずは、すみっこにほんの少しだけ。でもそんなお父さん弁当が、家族みんなのお気に入りだ。

おにぎりの中身は、梅干し・こんぶ・かつお・ふりかけ・めんたいこなど、いろんな具ざいがちらばって入っている。大きなので全面まかれてるので、外から見てもどこに何が入っているかは分からない。それは食べてからのお楽しみだ。

広いしばふの上で、家族みんなでお弁当をかこむのはすごく気持ちいい。主役のジャンボおにぎりは、みんなで少しずつ分けて食べる。何の具が出てくるか。このどきどき感がたまらない。

時には具のないところもあって、妹が、「わーん、具が入ってない。」

香川県

高松市立古高松南小学校四年

平木 優里

と半べそをかいたりする。そんな時お父さんは、「はっはっはー、そこは「はずれ」だぞー。」

と、いたずらっぽく笑う。そしてお母さんも笑いながら、妹に具を分けてあげていた。ジャンボおにぎりは、みんなで楽しみながら食べられるところがいいなと思う。

この前は、私が食べたおにぎりに梅干しのかたまりが入っていて、すっぱくてたまらずせきこんでしまった。そんな様子を見ていた妹がきやつきやと笑った。いつもならはらが立ってげんかになつてしまいそうだけれど、なぜかかわいい妹の笑顔を見て、「お父さん、やっぱりすごいな。みんなを笑顔にできるんだ。かっこいい。」

とうれしい気持ちになった。だから私も思いっきり家族と笑って、また口いっぱいにおにぎりをほおばった。お父さんは、ころーんとねころがったまま、ニヨニヨ笑っていた。お父さんのおにぎりは、家族みんなを笑顔にする不思議なパワーがあるんだと思う。

お父さん、仕事でつかれているのに、私たちにお弁当を作ってくれてありがとう。これからも家族で出かける時には、やっぱりお父さんのおにぎりが食べたいよ。これから私は私も、お弁当作り手伝おうかな。

そしていつか私も、お父さんのようにみんなを笑顔にできるお弁当を作れるようになりたいです。